

# 第339回

## 日文研フォーラム

講師 ○ 廖 欽彬

中山大学哲学系(中国)准教授／日文研 外来研究員

### 京都学派と戦前の台湾哲学

コメンテーター ○

伊東 貴之

日文研 教授

司会 ○ 光平 有希

日文研 特任助教

ハートピア京都 3階大会議室

入場無料

2021年2月9日(火)

14時～16時(開場13時40分頃)

申込要・定員  
50名(抽選による)

International Research Center for Japanese Studies  
**The 339th Nichibunken Forum**

主催:大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国際日本文化研究センター

※今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、中止する場合がございます。最新情報は、日文研WEBサイトをご確認ください。



# 日文研フォーラム

## 京都学派と戦前の台湾哲学 The Kyoto School and Prewar Taiwanese Philosophy

京都学派は戦前において日本哲学の最も代表的な知的グループであり、その影響力は、大日本帝国の膨張と相まって日本国内だけでなく、中国、韓国、台湾にまで及んでいました。このような背景の中、ヨーロッパ哲学と日本哲学を台湾に紹介し、台湾哲学の礎を築いたのが、当時、台北帝国大学哲学科に勤めていた洪耀勲です。

本報告は、洪耀勲と、京都学派の代表者である西田幾多郎、田辺元、務台理作、和辻哲郎との影響関係を中心に、戦前の日本と台湾との知的連関を解説する、ことに努めます。その上で東アジアの哲学の未来図を描いていきます。

講師 廖 欽彬 中山大学哲学系(中国)准教授／日文研 外来研究員



2009年筑波大学人文社会科学研究科(哲学・思想専攻)博士号(文学)取得。2009年より台湾・国立中山大学哲学研究所助理教授、2012年より中央研究院中国文哲研究所博士後研究員、2015年より中国・中山大学哲学系准教授。2019年8月より国際日本文化研究センター外国人研究員を併任。専門分野は、日本哲学、比較哲学。主な業績に『宗教哲学の救済論—後期田辺哲学の研究』(台湾大学出版中心、2018)、『近代日本哲学における田辺元哲学—比較哲学と跨文化哲学の視点一』(北京商務印書館、2019)、『近代日本の中国学』(編著、台湾大学出版中心、2018)、『台湾哲学百年論叢 洪耀勲文献選輯』(編著、台湾大学出版中心、2019)などがある。

コメンテーター 伊東 貴之 日文研 教授



早稲田大学政治経済学部、同・第一文学部東洋哲学専修卒。東京大学大学院人文科学系研究科中国哲学専攻博士課程修了。博士(文学)。武藏大学人文学部教授などを経て、2010年より現職。専門分野は、中国近世思想史、日中比較文学・思想、東アジア文化交流史。主な著書に『思想としての中国近世』(東京大学出版会、2005)、『中国近世思想の典範』(楊際開訳・徐興慶校閲、台湾大学出版中心、2015)、『中国という視座』(溝口雄三・伊東貴之・村田雄二郎による共著、平凡社、1995)、『心身/身心』と環境の哲学——東アジアの伝統思想を媒介に考える』(編著、汲古書院、2016)、『治乱のヒストリア——華夷・正統・勢』(編著、渡邊義浩・林文孝との共著、法政大学出版局、2017)などがある。

### 日文研 フォーラムとは

国際日本文化研究センター(日文研)に滞在中の外国人研究者による日本研究の成果を市民の皆さんに紹介し、交流の一助となることを主な目的とする催しです。1987年の設立以来、京都市中心部の会場で継続的に開催しています。

#### 申込方法

- ①催し物名 ②氏名(フリガナ) ③郵便番号・住所 ④電話番号(日中ご連絡がとれるもの)を明記のうえ、メールまたはハガキにてお申ください。申込者多数の場合は、抽選を行います。
- 申込期日は 令和3年1月12日(火) 正午必着
- 結果は当落にかかわらず1月25日頃ハガキにてお知らせいたします。
- メール1通またはハガキ1枚につき1名のみ応募できます。複数名でのお申込は無効となります。

メールの場合 : [forum@nichibun.ac.jp](mailto:forum@nichibun.ac.jp)

メール申込用



ハガキの場合 :

〒610-1192 京都市西京区御陵大枝山町3-2

国際日本文化研究センター研究協力課「日文研フォーラム」担当宛

#### お問い合わせ先

国際日本文化研究センター 研究協力課

〒610-1192 京都市西京区御陵大枝山町3-2

TEL: 075-335-2078 <http://www.nichibun.ac.jp/>



京都府立総合社会福祉会館 ハートピア京都

#### 【アクセス】

- 京都市営地下鉄烏丸線「丸太町」駅下車5番出口(地下鉄連絡通路にて直結)
- 京都市バス、京都バス、JRバス「烏丸丸太町」バス停下車

## 第340回 日文研フォーラム

詳細が決まり次第日文研HPにてお知らせいたします。